



# enkiDeNya

体重計 設定マニュアル

Ver1.3.21

# 元気でニャーのご利用にあたって

この度は、猫専用体重計「元気でニャー」をご購入いただきありがとうございます。

人間と同じように猫の体調管理には継続的な体重測定が欠かせません。元気でニャーは、ご飯を食べている間や、トイレをしている間に体重測定することで、猫の健康管理をお手伝いさせていただきます。

体重測定データはインターネットのクラウドサーバに送られ機械的に処理・蓄積されます。その際、これまでの病気発見の事例に照らし合わせ、データに異常が見られた場合には、アラートでお知らせします。

体重計を有効に活用いただくため、以下のようなケースでは、データを拝見させていただくことがありますのでご了承ください。

- お客様からの問い合わせサポートのため
- 体重変化に病気の予兆が見られアラートが発生した
- データにバラツキがありうまく測定できていない
- データに特徴があり病気発見の判定に活用するため

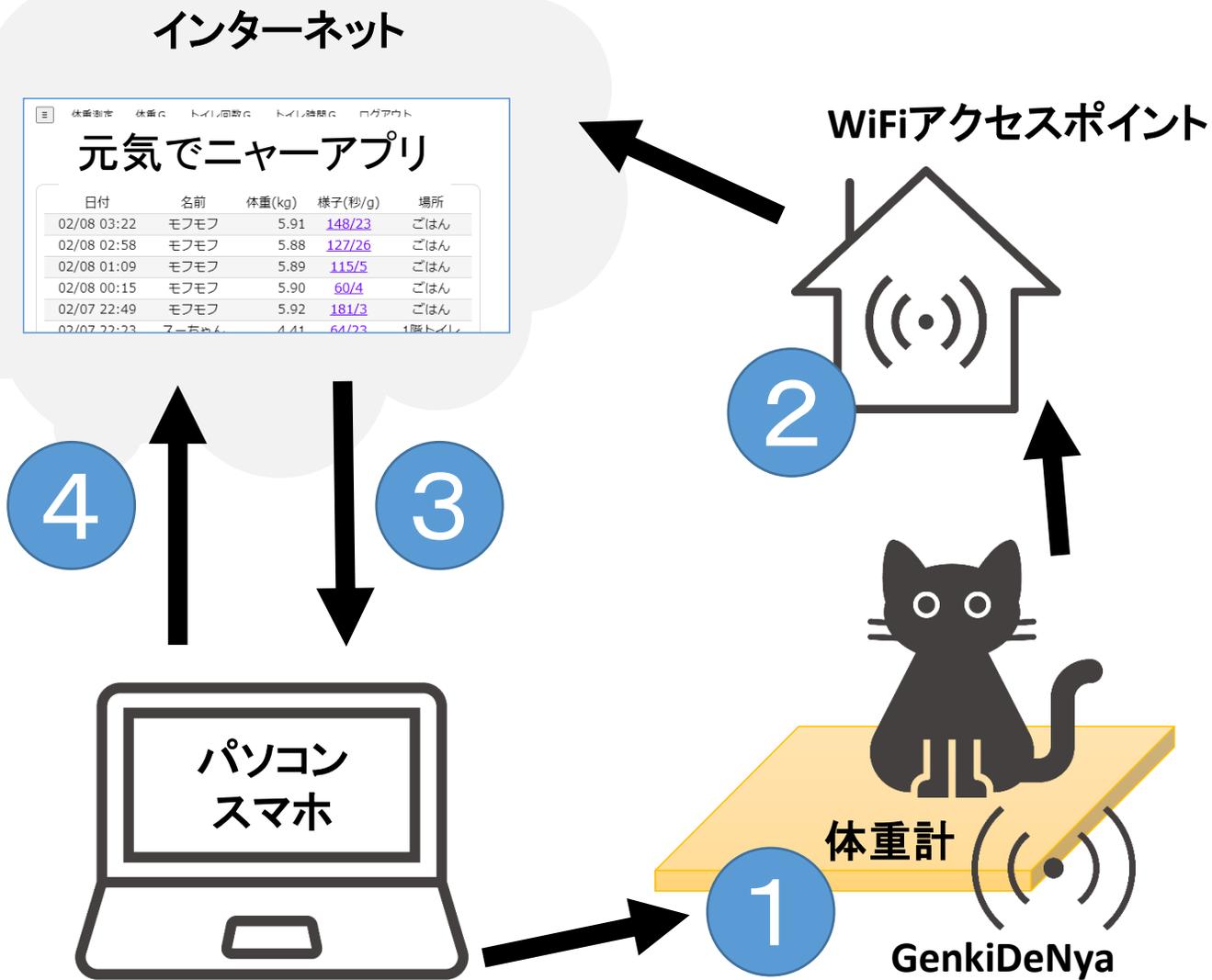
もし、弊社によるデータ閲覧をご希望にならない場合には、ご意向に沿うように対応させていただきますのでご連絡ください。

元気でニャーが猫の健康管理に役立つことを願っています。

有限会社イケハウス 元気でニャー担当:江口  
連絡先 genkidenya@ikehouse.co.jp

## 0

## 元気でニャーの仕組み



- ① 体重計がインターネットにつながるように設定します  
まず体重計を設定モードにしてWiFiのGenkiDeNyaに接続  
設定画面からWiFiアクセスポイントの設定をします

—— 設定完了 ——

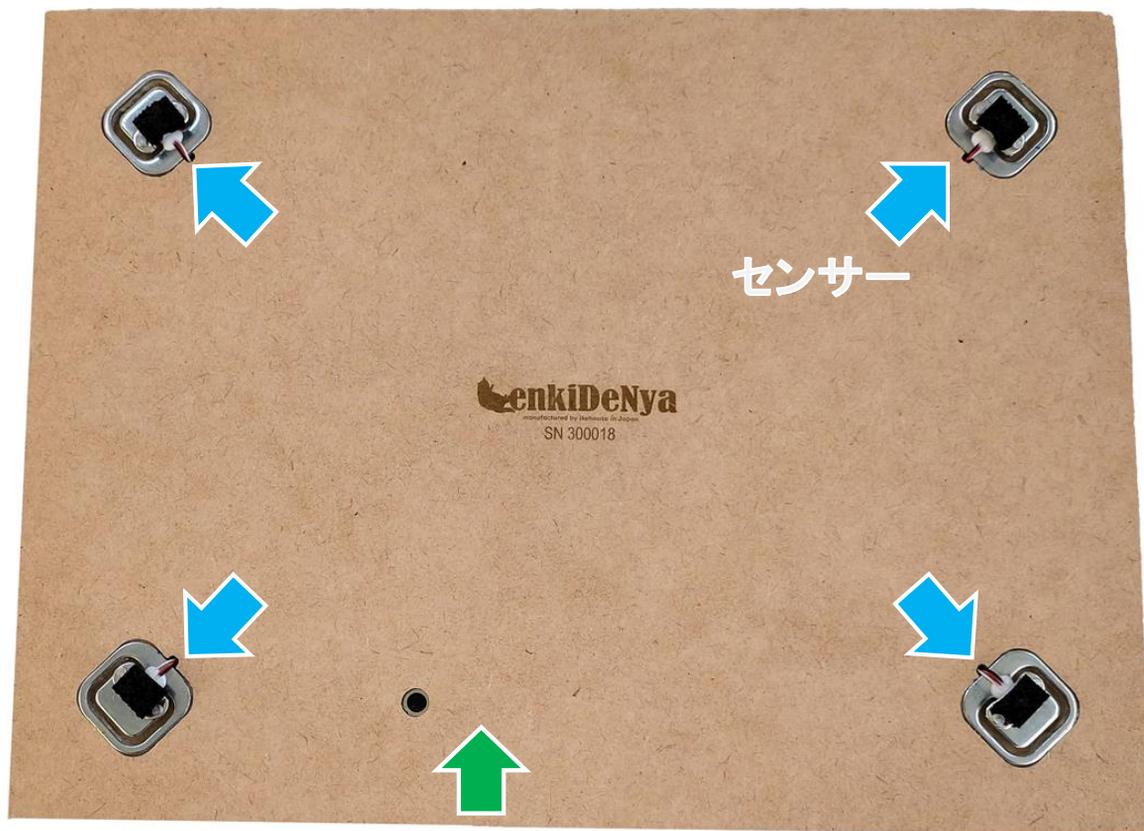
- ② 開通・測定データがインターネットに送られます
- ③ 開通・測定結果がメールで送られてきます  
メールは購入の際に記載したアドレスに届きます
- ④ メール本文のURLで元気でニャーアプリを開きます  
各種変更は元気でニャーアプリで行います

# 1

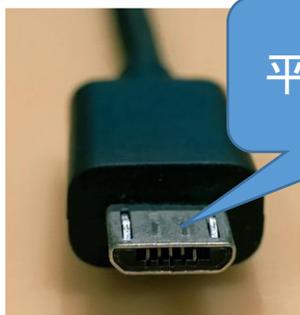
## 電源を入れましょう

1. 体重計を裏返します
2. USB電源にUSBケーブルを挿し  
USBケーブルを体重計のUSB差込口に挿します

USB電源とUSBケーブルはご自身で用意してください  
USBケーブルはMicro-B USBです  
スマホ買い替えで余ったものや、ダイソーで売っている  
ので十分です



micro USB差し込み



平たい方が上

# 2

## 設定モードにしましょう

1. 体重計からピッ、ピッと音がします
2. 10回鳴り終わらないうちに、裏ボタンを1秒程度押し続けます(初回は不要です)

初回は自動的に設定モードになります。  
設定を変更するときには、同じ手順で設定モードにしてください。

3. ピーツと長音が鳴り設定モードになります
4. シリアル番号を覚えておきます

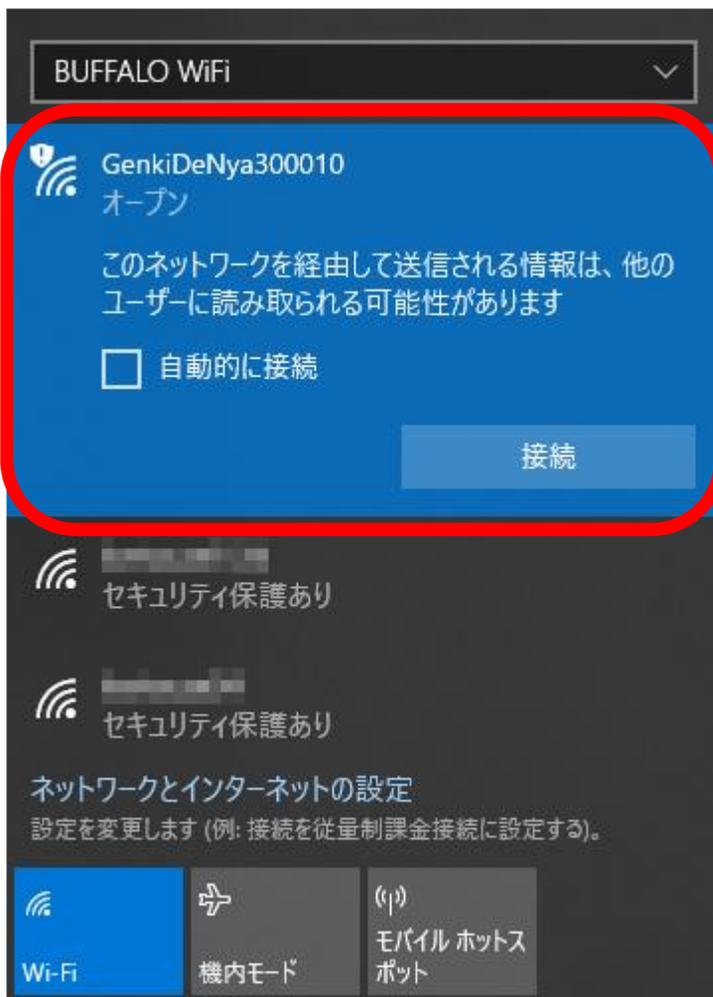


# 3

## 体重計に接続しましょう

1. パソコンかスマートフォンのWiFi設定を開きます
2. GenkiDeNya(XXXXXX)という名前のWiFiアクセスポイントがあるので接続します  
(XXXXXX)にはシリアル番号の数字の部分が入ります

### Windows 10の例



### スマートフォンの例

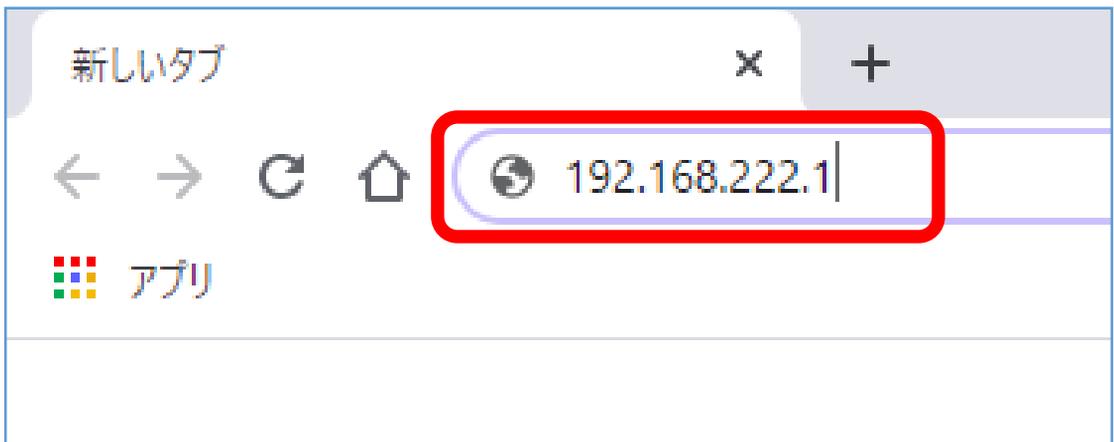


# 4

## 設定画面を開きましょう

1. パソコンかスマートフォンでブラウザを起動します
2. アドレスに **192.168.222.1** と入力して接続します

### Windows 10のGoogle Chromeの例



### Androidスマートフォンの例



# 5

## WiFiアクセスポイントの設定を しましょう

1. ネットワークの枠内にあるSSIDとパスワードにご家庭のWiFiアクセスポイントの値を入力します  
SSIDはSSID候補から選択してください  
候補にないSSIDは使えません

使えるWiFiは2.4GHzの周波数帯です。5GHzは使えません

パスワードの前後にスペースが入らないよう注意してください

SSID候補の右側にある(-??db)は電波の強さです  
ゼロに近い方が電波が強いことを表します  
設定場所でWiFiに繋がっても、設置場所でWiFi電波が  
届かないことがあるので、電波の強さに注意してください

### ネットワーク

インターネット接続に使うWiFi 802.11 b/g/nだけサポートしています

SSID候補

SSID

パスワード

IPv6有効

IPv6環境で使う場合にはONにすると通信状態が改善することがあります

テストは数十秒かかることがあります。  
またWiFi接続が切れることがあります

MACアドレスはF0:08:D1:D1:66:54です

記入したSSIDとパスワードで  
接続できるかテストします  
体重計とのWiFi接続が切れる  
場合があるので、そのときは、  
3番からやり直してください

MACアドレスフィルタリングを  
使う場合は、このMACアドレス  
を登録してください

# 6

## 測定方法を選びましょう

1. 食事場所に置くななら食事を、  
トイレの下に敷くなならトイレを選択します

測定方法が違くと、体重の測り方が違います  
ここでは、測り方を選択するだけで、  
設置場所の名前は、アプリ側で変更します

### 測定方法

- 食事（乗っている間の最大値を体重とします）
- トイレ（降りたあと解析して、時間と変化を調べます）

# 7

## 保存して再起動しましょう

1. まず**保存ボタン**をクリックすると、「保存しました」と下に表示されます
2. 次に**再起動ボタン**を押すと再起動します

### ストレージ

提供されたキーをここに貼り付けてください。

コピー&ペーストすると確実です。

複数台の記録を1つにまとめるには同じキーにしてください

1PIgUeQa34EwS5MDTB8QN3-ho39JqSDdTmLIP03kSHtNjY

### 測定方法

- 食事 (乗っている間の最大値を体重)
- トイレ (降りたあと解析して、時間)

ストレージキーはデータを記憶する場所です  
届いた値を設定しますが最初から入力されているので、変更しないでください

### オプション

消費電力 最小  最大

最大にすると常時WiFi接続となります

消費電力最大時、モニター用WiFiアクセスポイントを有効にする

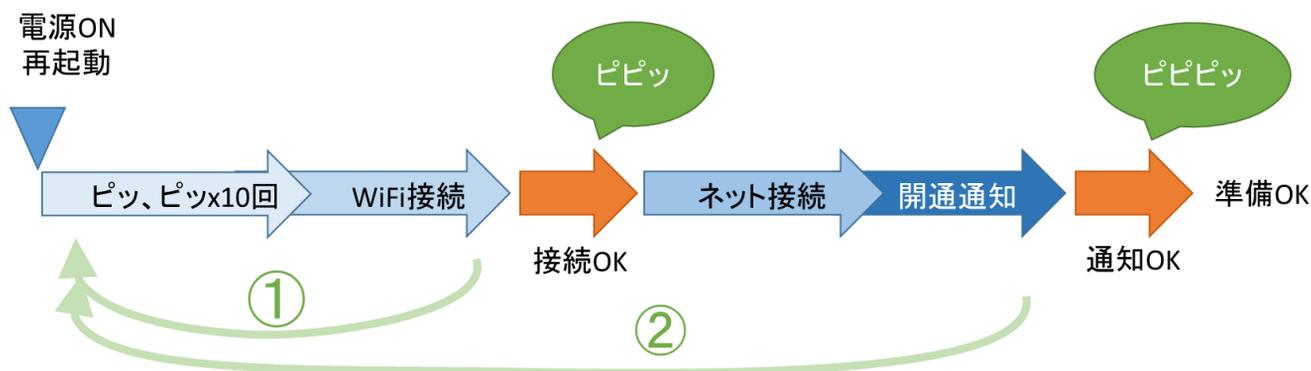
保存

再起動

# 8

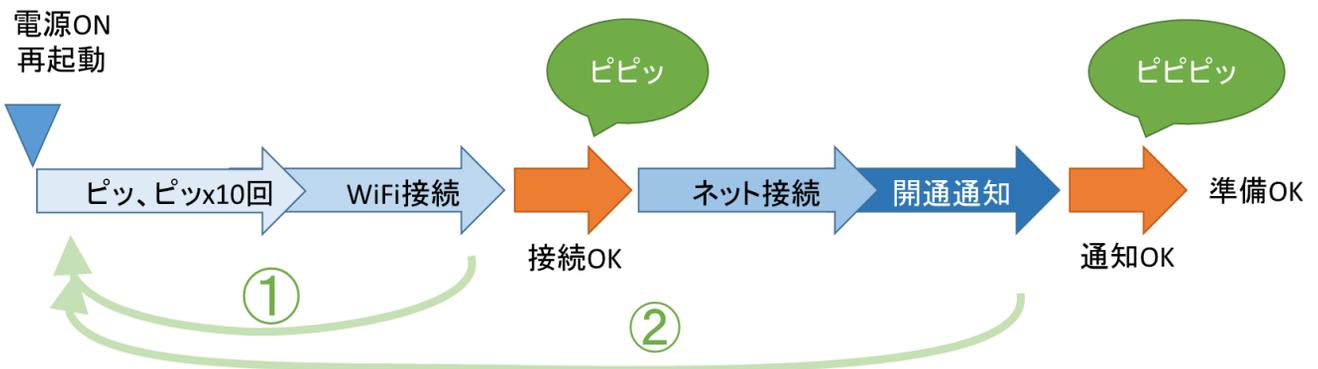
## 設定が完了しました

1. 再起動したと画面が切り替わります  
完全に切り替わらない場合でもピッピと鳴り出せばOK
2. 体重計が、ピッ、ピッと10回鳴ります
3. つぎにピピッと2回鳴ります
4. つぎにピピピッと3回鳴れば、準備完了です



# 9

## ピピピッと鳴らない場合



### ①の動作を繰り返す、ピ〜ッと長音が鳴る

WiFiの設定が間違っています (SSID, パスワード)  
⇒「2 設定モードにしましょう」からやり直してください

WiFi電波弱いか届かなくて繋がりません  
設定した場所より設置した場所のほうが電波が弱い  
⇒ SSID候補で数字が-60dbより大きくないと繋がりにくい  
-40~-60台:OK -70台:ときどき切れる -80台以下:NG

WiFiにMACアドレスフィルタリングが掛かっている  
⇒ ネット装置に体重計のMACアドレスを登録してください

WiFiのDHCPでIPアドレスが取得できない  
⇒ DHCPの接続数を増やすなどしてください

### ②の動作を繰り返す、ピ〜ッと長音が鳴る

WiFiは繋がりますが、インターネットに接続できません  
⇒ 別のPCやスマホから同じWiFiでインターネットに  
接続できるか確認してください  
⇒ WiFiアクセスポイントの電源を入れ直してみてください

# 10 設置しましょう

1. 体重計にUSBケーブルを接続してください  
電源はまだ入れないでください
2. トイレを上にも置いたり、ご飯のお皿などを位置を調整してください
3. USB電源をコンセントに挿して給電してください
4. 体重計が、ピッ、ピッと10回鳴ります

この間、準備期間で、まだ体重計に触っても大丈夫

5. つぎにピピッと2回鳴ります

WiFiに繋がりました

いま、体重計は0kgの測定を行っています

体重計や上に乗せたものに触らないでください

6. つぎにピピピッと3回鳴れば、測定準備完了です

購入時に記入したメールアドレスに開通通知が届きます。メールの本文URLにアクセスすると元気でニャーアプリが開きます。各種設定はアプリで行います

設定したときは開通しても、設置場所で成功しない場合原因として設置場所のWiFi電波状況が悪いことが考えられます。設定画面を設置場所で開いてみて、WiFiアクセスポイントの電波の強さを確認してみてください。弱い場合はWiFi中継機の設置をお勧めします

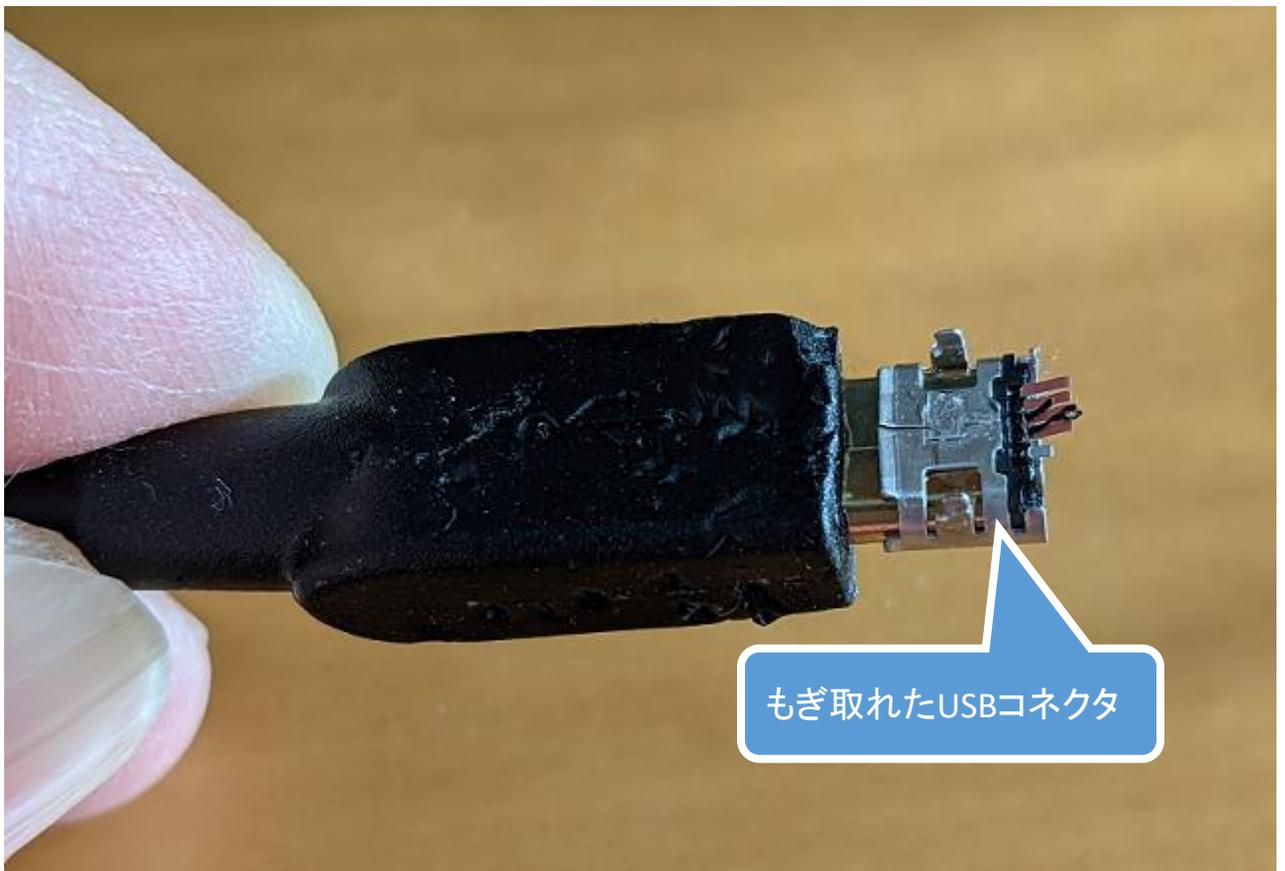
# 11

## 設置時のケーブルに注意

猫にUSBケーブルをかじられたり、遊ばれたりしないようご注意ください

USBケーブルを無理に引き抜いたり、ねじったりすると体重計のUSBコネクタが破損する場合があります

この写真は、猫がUSBケーブルに戯れて遊んでケーブルが引っ張られ、体重計のUSBコネクタがもぎ取られたものです



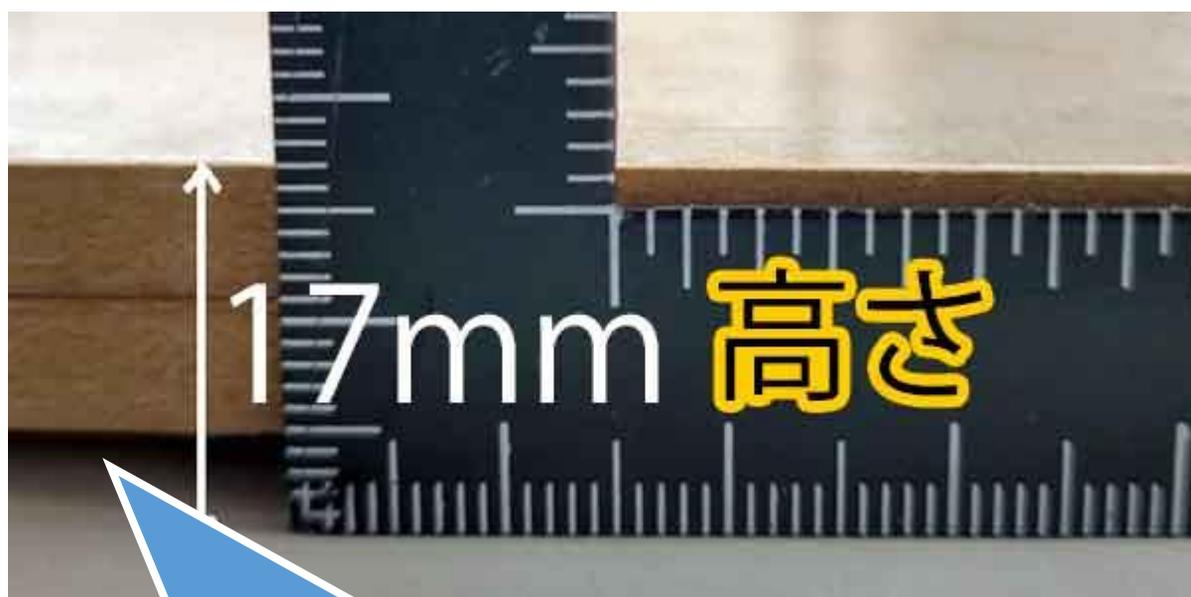
体重計を電子レンジやテレビなど強い電波が出る製品の近くに設置しないでください。体重測定にノイズが入ると、測定値が乱れます

# 12

## 設置時の猫砂に注意

猫砂やUSBケーブルが体重計の下に挟まらないように注意してください

体重計の下の隙間は約5mmです  
挟まるとセンサーに荷重が掛からず、  
小さい値の体重が出ることがあります



この隙間に猫砂やUSBケーブルが挟まらないようにご注意ください